



JAPAN FOOTBALL LEAGUE

Never Stop Challenging.

MDP

VEERTIEN MIE
2026 JFL CUP
OFFICIAL
MATCHDAY
PROGRAM

SHUNSUKE
SATO **16**

AEON MALL
イオンモール東員



4/ 12 **SUN**

COSMO

2026 JFL CUP 第4節

13:00 KICK OFF

vs FCティアモ枚方

BASICスタジアム東員

マッチデーパートナー
MATCHDAY PARTNER

明治安田 DAY

明治安田

TODAY'S MATCH

第4節 13:00 KICK OFF



ヴィアティン三重 VS FCティアモ枚方



前節(4月5日)

沖縄SV戦 ● 0-3 ジェイリースFC戦 ● 1-2

西グループ 順位表

順位	チーム	勝点	試合数	勝	PK勝	PK負	負	得失点差
1	Honda FC	9	3	2	0	1	0	+3
2	沖縄SV	8	3	2	0	0	1	+4
3	ジェイリースFC	8	3	2	0	0	1	+2
4	ヴェルスバ大分	8	3	2	0	0	1	+1
5	FCマルヤス岡崎	6	3	1	1	0	1	-1
6	FCティアモ枚方	4	3	1	0	0	2	0
7	ミネベアミツミFC	3	3	0	1	1	1	-3
8	ヴィアティン三重	0	3	0	0	0	3	-6

PREVIEW プレビュー

困難こそ成長の糧

思いもよらぬスタートになってしまった。開幕3連敗でゴールなし。この悔しすぎる結果にヤキモキしているサポーターがいるかもしれない。しかし、現状の分析は必要だがここではないいけないことは建設的なアイデアのない無秩序な批判。チームも選手もこの苦境から這い上がろうと懸命に前を向いている。

前節も0-3で敗れてしまったものの、得点チャンスがなかったわけではなく、局面のバトルでは戦うことができていた。ゴールを奪うのはサッカーで最も難しい仕事で、どれだけ指導をしても最後に決めるかどうかは個人の問題。チームとしてはできるだけ多くのチャンスを作ることが勝利につながる道になる。

その点で新加入の原耕太郎はゴールも決められ、なおかつチャンスも創出できる選手として重宝しそうだ。足元の技術はもちろん、ゴールに直結しそうな味方の動きを判断する能力に長けている背番号8は、実際に昨年所属したマルヤスで9ゴールを奪うなど多くの得点に絡んだ。

「昇格するためにV三重に来ました。自分の役割は前線の選手である以上、得点を取ってチームを勝たせることだと思っています」

安泰の道を捨て飛び込んだ新チーム。ちょっとやそつとの困難に立ち止まっている暇はない。

スポーツライター・斎藤孝一



AWAY PLAYERS アウェイチームメンバー紹介

FCティアモ枚方



2004年にクラブ設立。06年チーム名を「FC TIAMO」(TIAMOはイタリア語で「愛してる」の意)に改名。大阪府社会人リーグからスタートし、15年には「FC TIAMO枚方」となった。20年、関西リーグで初優勝。全国地域サッカーチャンピオンズリーグも制し、JFLへ昇格。タイのチームとも連携し、国際的な取り組みも展開。

GK	1	中川 真	福島ユナイテッドFC
DF	5	岩城 宏典	BANDITO生駒
MF	8	原 直生	湘南ベルマーレ
FW	9	平山 駿	ギラヴァンツ北九州
MF	11	山口 隆希	福岡大学
MF	13	若谷 拓海	ギラヴァンツ北九州
DF	14	宮崎 樹	上武大学
DF	15	山野 信史	京都紫光SC
DF	16	阿部 隼人	ザスパクサツ群馬
MF	17	松原 海斗	日本体育大学
MF	18	伊藤 綾汰	高知ユナイテッドSC
FW	19	清川 流石	飛鳥FC
MF	20	菅野 隆星	日本体育大学
DF	22	渡邊 吏海	アトレチコ鈴鹿
MF	23	小田 奏	阪南大学
DF	24	北条 真智	城西大学
MF	25	浅野 直希	法政大学
MF	26	清水 悠斗	横河武蔵野FC
MF	27	得能 草生	高知ユナイテッドSC
MF	28	梅北 裕介	BANDITO生駒
MF	29	吉良 優音	仙台大学
GK	31	キム・ソンゴン	いわてグルージャ盛岡
DF	32	長島 武	南葛SC
DF	33	オボナヤ 朗充於	アトレチコ鈴鹿
DF	34	川崎 章弘	飛鳥FC
DF	35	林 賢吾	テゲバジャーロ宮崎
MF	38	稲福 卓	松本山雅FC
GK	41	フェリペ	大阪信愛学院大学

※2026年4月9日時点

2026 VEERTIEN MIE PLAYER ヴィアティン三重 選手紹介

(上から氏名・出身地・生年月日・身長体重・前所属) ※2026年4月10日時点

GK 1  森 建太 愛知県 1994.6.15 180cm/75kg MIOびわこ滋賀	DF 3  村瀬 悠介 大阪府 1998.4.9 186cm/78kg FCマルヤス岡崎	MF 4  中里 崇宏 東京都 1990.3.29 174cm/70kg いわて グルージャ盛岡	DF 5  饗庭 瑞生 和歌山県 1997.5.3 180cm/77kg ヴァンラーレ八戸	DF 6  上田 駿斗 兵庫県 1998.4.14 180cm/70kg 鈴鹿ポイント ゲッターズ
MF 7  森主 麗司 静岡県 1996.9.25 170cm/64kg VONDS市原FC	MF 8  原 耕太郎 愛知県 2000.8.16 163cm/60kg FCマルヤス岡崎	FW 9  丹羽 詩温 アメリカ合衆国 1994.6.18 178cm/77kg カタマール・調校	MF 10  井口 棕介 大阪府 2001.2.19 170cm/60kg 飛鳥FC	FW 11  山田 晋平 愛知県 1999.5.13 176cm/76kg ソニー仙台FC
MF 13  安西 海斗 埼玉県 1998.2.19 172cm/65kg VONDS市原FC	MF 15  富士田 康人 福岡県 2000.12.16 175cm/70kg Y.S.C.C.横浜	DF 16  佐藤 駿介 三重県 2003.2.14 178cm/72kg ヴェルスバ大分	DF 17  小笹 響平 和歌山県 2000.8.5 168cm/67kg 飛鳥FC	DF 18  前田 大地 東京都 2002.5.23 181cm/76kg シュワアが東京
DF 22  伊東 進之輔 大阪府 2003.4.18 188cm/78kg キラヴァンツ 北九州	DF 24  池田 直樹 東京都 1994.12.10 171cm/66kg 東京武蔵野 シティFC	FW 26  堀下 勇輝 神奈川県 2001.12.18 178cm/75kg ジョイフル本田 つくばFC	GK 29  青嶋 佑弥 静岡県 1999.7.26 182cm/80kg FCティアモ枚方	DF 30  岩本 剛気 大阪府 2003.7.30 184cm/81kg 福岡大学
MF 35  寺尾 憲祐 三重県 1998.10.27 167cm/58kg FCマルヤス岡崎	FW 37  池田 虎弘 愛知県 2002.8.20 177cm/72kg 愛知学院大学	MF 38  松浦 蒼波 滋賀県 2003.2.17 177cm/68kg 京都産業大学	MF 39  増田 鈴太郎 神奈川県 2002.7.2 175cm/69kg 東洋大学	MF 42  桐 蒼太 神奈川県 1999.7.22 164cm/61kg アトレチコ鹿嶋
GK 77  倉持 一輝 埼玉県 2001.4.22 182cm/80kg JAPAN サッカーカレッジ	監督  菅原 太郎 滋賀県 1981.6.14			

INFORMATION お知らせ



26'ユニフォーム クッションチェーン

カップ戦期間のユニフォームデザインになったクッションチェーンを今節より販売開始します!

種類

1st FP/GK モデル:全27種類

2nd FP/GK モデル:全27種類 ※14番を含む

サイズ

約65mm × 55mm

※販売は並び替え抽選を実施のうえ、会場のグッズ売場で販売いたします。詳細はHPをご覧ください。

※画像はイメージです。実際の商品とは異なる場合がございます。

NEXT HOME GAME 次回のホームゲーム

5/3 SUN 13:00
& PH KICK OFF



vs **FCマルヤス岡崎**

2026 JFL CUP 第6節

会場:CSアセット港サッカー場

名古屋
開催!

PLAYER INTERVIEW



今の自分に 繋がっている。

佐藤 駿介

— ヴィアティン三重U15出身で今季新加入。中学生ぶりにヴィアティンの選手として闘ってくれていますが、どんな想いですか？

中学生以来にヴィアティンのユニフォームを着てピッチに立てたことは、自分にとって本当に特別でした。アカデミー時代にお世話になったクラブですし、当時指導してくださった監督やコーチの方々への感謝の気持ちもすごくありました。あの頃に教わったことや、育ててもらった経験が今の自分につながっていると思うので、その姿をこうしてトップチームのピッチで見せられたことはすごく嬉しかったです。

— FCティアモ枚方をホームに迎えますが、どのような印象がありますか？

枚方さんは、ボールを大事にしながらゲームを作ってきて、個人個人の技術が高いチームだと思います。相手のリズムで試合を進められると、難しくなる印象です。

— 3連敗というスタートを切ったJFL CUPですが、ホームに戻りどんな試合を見せたいですか？

3連敗という結果は本当に悔しいですし、応援してくださっている方々にも申し訳ない気持ちがあります。ただ、ホームで戦えるので、まずは自分たちが今まで積み上げてきたものをしっかりと表現して、応援してくださる方々に勝利を届けられるような試合をしたいと思っています。

— JFL CUPの東員でのホームゲームは今節が最後となります(今回は名古屋開催)。ご来場いただくサポーターの皆様へ、メッセージをお願いします。

東員でカップ戦を戦えるのは今回が最後になるので、皆さんの前でしっかり勝利を届けられるように全力で戦います。ぜひ会場で一緒に戦ってください。応援よろしくをお願いします。

2026 PARTNER ヴィアティン三重2026パートナー

 COSMO

 AEON MALL
イオンモール東員

 yamadaj

 三重平安閣グループ

 佐藤製作所

 MIESEIKI

 YONJIM
四日市事務機センター

 三十三銀行

 TRES